

平成 21 年 6 月 30 日

各 位

株式会社 リミックスポイント  
代表取締役社長 吉川 登  
(コード番号: 3825)  
問い合わせ先 取締役最高財務責任者 栗原一成  
電話番号 (03) 6206-2220

### 「債務超過の猶予期間入り」のお知らせ

当社は本日、有価証券報告書を提出し、平成 21 年 3 月期において債務超過の状況に陥ったことから、本日の株式会社東京証券取引所発表のとおり、「有価証券上場規程」第 603 条第 1 項 3 号（債務超過）に該当するため、猶予期間入りいたしましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 3 月 31 日）

#### 2. 債務超過に至った経緯

昨今の金融不安のあおりを受けた新規 IT 投資の圧縮等による売上高減少に加え、本社移転に伴う一時的な費用や減損の兆候がみられるのれんやソフトウェア資産の減損評価により、78 百万円の特別損失を計上したことが、主な要因となっております。

これにより、475,565 千円の当期純損失を計上した結果、当期末の純資産は△115,223 千円となっております。

#### 3. 連結財務状態について

株式会社東京証券取引所発表のとおり、「有価証券上場規程」第 603 条第 1 項 3 号（債務超過）の規定する「純資産の額」とは、「純資産の部の合計額＋特別法上の準備金等－（新株予約権＋少数株主持分）」であります。当社の連結会計年度（平成 21 年 3 月期）の純資産は△115,223 千円ですが、少数株主持分が 3,196 千円であることから、118,419 千円の債務超過となっております。

#### 4. 猶予期間 平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

#### 5. 今後の見通し

平成 21 年 6 月 26 日開催の取締役会にて決議いたしました第三者割当による新株式発行（金銭出資）による払込完了によって、当社の今連結会計年度における債務超過は解消される見込みです。

(ご参考) 最近3年間の連結業績(単位:千円)

事業年度の末日	平成19年3月期	平成20年3月期 (連結)	平成21年3月期 (連結)
売上高	932,163	940,897	1,466,689
営業利益	212,123	△425,225	△245,244
経常利益	199,079	△448,752	△258,138
当期純利益	110,180	△552,266	△475,565
純資産	930,669	363,620	△115,223
総資産	1,195,833	2,358,279	1,294,728
1株当たり当期純利益 (円)	18,003	△67,283	△57,644.28
1株当たり年間配当金 (円)	2,700	—	—
1株当たり純資産(円)	113,843	44,075	△14,353.88

※平成20年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しております。

以上

当プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社リックスポイント (<http://www.remixpoint.co.jp/>)

I R 担当 e-mail: ir@remixpoint.co.jp